

EZ-WIN競馬予想新聞				24.3.16 (土) 中京11R G3 ファルコンS 芝1400mB 3歳馬齢 15:25														指数					
間隔	総合評価点数	予想印	馬番	馬名	性齢	負担重量	予想人気	相対指数	注目血統	最終調教評価	馬喰調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	好走向致	マイニング	対戦型
7	60	▲	1	美)ロジリオン	牡3	57	3	A	!			6,3	8,1	5,1	23	79	34	三浦皇	古賀慎			1	4
15	32		2	栗)フェンダー	牡3	57	14	B			B	10,4	2,7	3,1	4	56	3	西村淳	斉藤崇	R		13	16
13	70	△	3	美)サトミノキラリ	牡3	57	6	A	注		B	13,2	5,1	2,1	0	220	7	横山武	鈴木伸	R	A	8	2
3	44		4	栗)クリスアーサー	牡3	57	7	B	注			4,8	3,5	4,5	0	220	11	幸英明	渡辺薫			17	12
13	54	◎	5	美)シュトラウス	牡3	57	5	A	△		A	1,17	3,7	6,3	15	77	7	北村宏	武井亮	展	★	4	8
7	37	○	6	美)オーキッドロマンス	牡3	57	4	B	注		B	2,6	地方	2,7	24	90	34	内田博	手塚貴			3	3
5	27	×	7	美)ハクサンイーグル	牡3	57	15		注			3,2	2,11	3,4	0	0	2	丸山元	土田稔			15	10
10	37		8	栗)キャプテンネキ	牝3	55	13		!	D	A	3,10	6,10	2,4	4	90	1	松山弘	杉山晴	展	B	7	5
5	74	×	9	栗)ソンス	牡3	57	1	A	△		B	5,1	2,5	3,4	100	110	80	川田将	中内田			2	1
3	19		10	美)ヴァルドルチャ	牡3	57	16					2,7	1,5	3,6	0	0	1	団野大	田中博			10	9
4	67	△	11	栗)ナムラアトム	牡3	57	2	B		C+	A	7,1	7,1	4,5	24	90	34	浜中俊	長谷川	R		5	7
5	32	×	12	栗)エンヤラヴフェイス	牡3	57	11	C			A	4,10	7,11	6,4	13	101	7	菊沢一	森田直	R	B	12	15
7	49	★	13	地)エイムフォーエース	牡3	57	10	B	注			8,1	10,1	地方	13	101	10	本田正	山下貴			16	17
2	52	警	14	栗)アंकルクロス	牡3	57	17	B	☆			7,1	6,3	4,1	0	0	3	長岡禎	高橋亮			11	11
7	47		15	栗)ダノンマッキンリー	牡3	57	8	A	注		A	3,6	5,8	6,1	15	77	10	北村友	藤原英			6	6
10	65	×	16	栗)タイキヴァンクール	牡3	57	9	A			B	8,11	11,4	6,1	13	101	7	吉田隼	中尾秀		B	14	13
3	37		17	栗)ミルテンベルク	牡3	57	12				B	10,1	11,13	5,5	15	77	11	藤岡康	武英智	枠		9	14

【レースの傾向】

速い流れと直線なかばの急坂、そして長い直線。
3歳春の競走馬には、かなりしんどいファルコンS。

持続力と底力の要求値が高いレース質であるため、
ダンチヒ・ナスルーラ・ノーザンテーストの血が活きる舞台。

前走が1600m以上で逃げていた馬は・・・

【0・4・2・6/12】で複勝率50%(複回率187%)

また、前走が芝1600m以上の重賞だった馬は・・・

【5・5・6・29/45】で複率35.6%(複回率93%)

そのなかでも、上り3位以内だった馬は・・・

【3・0・1・3/7】勝率42.9%(単回251%)複率57.1%(複回110%)

【予想見解】

◎5番シュトラウス

父:モーリス(ロベルト系)

母父:アドマイヤベガ(Tサンデー系)

母ブルーメンブラットは、マイルCS勝ちの他
1400m重賞で2度の好走。

前走で逃げていた距離短縮馬は
レース複勝率50%(複回187%)の穴ローテ。

レースのスパイス血統である
ダンチヒ・ノーザンテースト・ナスルーラを全て持っております。

気難しい所があるので、中途半端な流れよりも
厳しい流れになった方が我慢の利くこの馬には、
この舞台は合っていると考えられます。

距離短縮が功を奏すれば勝ち負け出来る力の持ち主。

★13番エイムフォーエース

父:サトノアラジン(ディープ系)

母父:ジャングルポケット(欧ナスルーラ系)

母の半兄に、ストロングガルーダ(ラジオニッケイ賞勝ち)と
ダイワバーバリアン(NHK2着・ニュージーランドT2着)。

G3の舞台ならば、スケール十分の牝系です。

前走クロッカスSでは単勝100倍超えの人気薄ながら、
後方から上り最速で追込んで、勝ち馬ロジリオンに

0秒1差に迫る惜敗でした。

地方馬だからと侮るのは悪手でしょう。

警14番アングルクロス

父:タリスマニック(米サドラーズ系)

母父:ダンスインザダーク(Tサンデー系)

タリスマニック産駒は中京芝1400mの爆穴血統。

昨年もタリスマニック産駒が14人気3着に激走。

本馬自身も12人気で当コースの未勝利戦を勝ち上がり。

牝系ファミリーには、ビワハヤヒデ・

ナリタブライアン兄弟を出した名繁殖牝馬パシフィカス。

延長ローテは不安材料ですが、

血統面だけなら今年最も警戒すべき存在。

【馬券】

EZ-WIN 推奨馬券

馬連・ワイド・3連複3頭ボックス
3番・9番・11番

くまもん馬券
複勝 13番・14番

馬連 5-1・3・6・11・13・14

ワイド4頭ボックス
5・6・13・14

3連単3頭ボックス
1・5・6

3連複フォーメーション24点
5-6・13・14-印全頭